

平成30年度世田谷区立大蔵第二運動場ESCO事業実績について

1. 光熱水費におけるESCO導入効果

光熱水費の実績を下図に記します。

ESCO事業導入により、光熱水費を、約31%(約2,000万円/年)削減することができました。これは、ESCO事業によるエネルギー削減効果から計算した、光熱水費の年間削減保証額(約1,180万円)を達成した数値となっています。

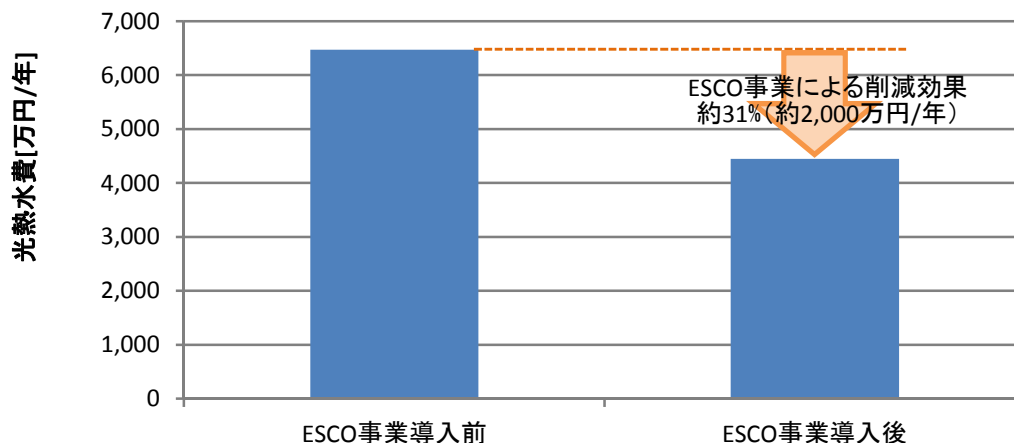


図: 光熱水費の平成30年度実績値

2. CO₂排出量の削減効果に関して

年間のCO₂排出削減量は約299トンで、削減率は約34%です。

これは、ブナの自然林に換算すると約230ヘクタール（東京ドーム約49個分・世田谷区の約4%の広さ）のCO₂吸収量に相当します。

3. 省エネの効果に関して

一次エネルギー消費量を下図に記します。

ESCOによる対策を実施することで、一次エネルギー消費量は約32%(約5,500GJ/年)の削減となっています。

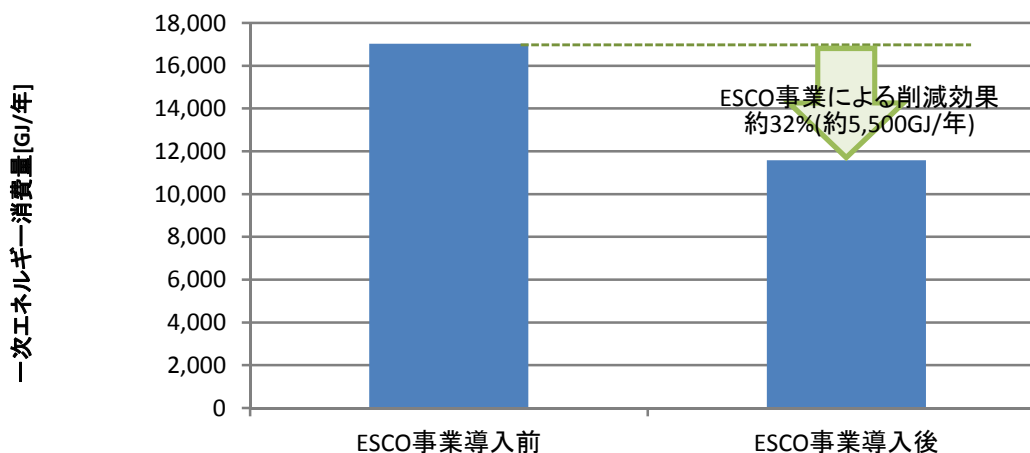


図: 一次エネルギー消費量の平成30年度実績値

【一次エネルギーについて】

原油、天然ガス、石炭などの化石資源や、原子力発電の燃料としてのウランなどのエネルギーを生み出すための資源を一次エネルギーといいます。そして、一次エネルギー消費量とは、電力や都市ガス(二次エネルギー)の消費量を、それらの電力や都市ガスを作るのに使われた一次エネルギーの消費量に換算したものです。